

## 論文英語 I～IV (各1単位)

担当者氏名 吉川博文・新村洋一・河野友宏・矢嶋俊介・喜田聡・林隆久・千葉桜拓・坂田洋一・川崎信治  
小川英彦・尾畑やよい・太治輝昭

### ◆学習・教育目標

バイオサイエンス各分野の研究を行う上で、英語論文を読み理解することは、その分野における情報を得るのみならず、研究動向の最新情報を得ることができる。さらに研究成果を公表する書き方を学ぶ上で不可欠である。本講義では、最新の英語論文を精読し、内容をゼミ形式で発表し、論文の内容に関して議論し、ホットな研究情報を得るとともに、論文講読能力および論文作成能力の向上を図る。常に最新の論文情報にキャッチアップするため、各セメスター毎に開講し、I～IVまで計4単位までを修得可能とする。

### ◆取り扱う領域（キーワードで記載）

英語科学論文      分子生物学      遺伝学      細胞生物学

### ◆授業の進行等について

|    | テーマ     | 内容                  | 授業のねらいまたは準備しておく事項   |
|----|---------|---------------------|---|
| 1  | 学術論文 1  | ・ 科学論文の骨格を理解する。     | ・ Nature, Science, Cell の最新号およびバックナンバーにオンラインでアクセスし、要約を読む。<br>・ 選択された論文を訳してくる。<br><br>輪読した論文の最も新規的な点を理解する。 |
| 2  | 学術論文 2  | 科学論文の効率的な読み方を解説     |   |
| 3  | 学術論文 3  | ・ 3 回に分けて、主要な科学雑誌の最 |   |
| 4  | 学術論文 4  | 近半年間に掲載された論文を調査し    |   |
| 5  | 学術論文 5  | 報告する。               |   |
| 6  | 学術論文 6  | ・ 各自の研究内容に即した論文を複数  |   |
| 7  | 学術論文 7  | 選択し、7 回に分けて輪読形式で演習  |   |
| 8  | 学術論文 8  | を行う。                |   |
| 9  | 学術論文 9  |                     |   |
| 10 | 学術論文 10 |                     |   |
| 11 | 学術論文 11 | ・ 2 回に分けて理解した論文内容を総 |   |
| 12 | 学術論文 12 | 括する。                |   |
| 13 | 学術論文 13 |                     |   |
| 14 | 学術論文 14 |                     |   |
| 15 | 学術論文 15 |                     |   |

### ◆教科書及び資料（授業前に読んでおくべき本・資料）

書名／著者／発行所（発行年）

### ◆授業をより良く理解するために便利な参考書・資料等

### ◆評価の方法（レポート・小テスト・試験・課題等のウェイト）

演習科目であることから、毎回の出席を重視し、訳等の事前準備と理解の総合評価とする。

### ◆その他受講上の注意事項

毎回、十分な下調べを行うこと。